第三講　論理構造分析①　「否定」「差異」「類似」

「否定（でない）」について

「否定」とは対立する概念「補集合」を作り出す言葉です。否定の前後には「対義語」または「対立する内容」がくるということを確認しましょう。

この否定は、「傍線部内容説明問題」などを中心にどの設問にもからむ可能性のあるもので、論理的読解の一番の基礎になるものです。正確に分析できるようになって下さい。

「否定」のフレームワーク

①　A　ではなく　B　である。
②　A　よりむしろ　B
③　A　のようで実は　B

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「否定」のルール

Ⅰ、矛盾律　「（AはBであり、かつ、Bでない）ということはない」（AはBであり、かつ、Bでない）を矛盾という。

Ⅱ、排中律　「AはBであるか、または、Bでないかのどちらかである」

Ⅲ、二重否定取り　「Aでない（でない）↓　A」

Ⅳ、背理法　「Aを仮定して矛盾が導かれるとき、Aでないと結論してよい」

「差異」のフレームワーク

① A は X であるのに対し、B は Y（Xでない）である。
② A は X であるのとは異なり（とは違って）、B は Y（Xでない）である。
③ A は X であるのとは別に（とは逆に）、B は Y（Xでない）である。

※　二者（AとB）の違いを説明するフレームワーク。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⅰ、重要概念対義語

□主観
① 対象を認識する自分の意識。
② 自分だけの感覚や考え。

↔ **□客観**
① 自分の意識と関わりなく存在する対象。
② 誰にとっても同じであること。
③ 第三者の立場や考え。

□主体
自らの意思に基づいて行動し、その作用を他に及ぼすもの。

↔ **□客体（対象）**
主体の認識、行為の対象となるもの。

□普遍
いついかなる時代や場所でも当てはまること。

↔ **□特殊**
① 他のものとは異なること。
② 限られた部分や状況にしか当てはまらないこと。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□**絶対**

①他に比較するものや対立するものがないこと。

②他のものに制約・制限されないこと。

↔

□**相対**

他との比較や関係において成り立つこと。

（参考）**相対化**　他との比較において客観的に捉えるようになること。

相対主義　唯一絶対のものを認めずそれぞれの固有の在り方を認める考え。

□**抽象**

個々の物事から、それらに共通する性質を抜き出すこと。

↔

□**具体**

①はっきりとした形や内容を持っていること。

②現実に即していること。

□**捨象**

抽象する際に抜き出される性質以外の部分を切り捨てること。

□**分析**

複雑な事柄、現象を部分や要素に分けて、その内容や性質を明らかにすること。

（参考）**要素論**　要素（＝それ以上簡単なものに分析できないもの）を調べることで全体を理解しようとする考え方のこと。

↔

□**総合**

ばらばらになった個々の要素をまとめあげること。

（参考）**機械論**　物事を精密に組み立てられた機械のように見なす考え方。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□有機 ↔ **□無機**

一つ一つの要素が集まり、相互につながりを持っていて、よくまとまっている様子。

整然とした機械のように、生命が感じられず、温かみのない様子。

□現象 ↔ **□本質**

ある物事が形となって表れたもの。

個々の現象の背後にあってそれを成り立たせているもの。

□帰納 ↔ **□演繹**

一つ一つの事例から一般的な法則を抽き出すこと。

一般的な法則から一つ一つの具体的な結論を出すこと。

□理論 ↔ **□実践**

物事を説明するためのまとまった論や知識。

実際に行動に移すこと。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⅱ、近代的二項対立語

□**精神**　人の心の働きのこと。

↔

□**身体**　人間の物質的な側面のこと。

□**理性**　合理的に物事を判断する心の働き。

↔

□**狂気**　常軌を逸していること。また、そのような心。

□**文明**　人間が科学技術により生み出した生活習慣や社会的な決まりごとが認められている状態・社会のこと。

↔

□**未開（野蛮）**　まだ文明社会の生活習慣が入り込んでいない状態・社会のこと。

□**意識**　自分が何をしているかまたはしようとしているかに気づいていること。

↔

□**無意識**　①自分の振る舞いに気づいていないこと。
②心の深層にあり、主体の行動に影響を与えるもの。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□**自律**　↔　　自分で自分を律すること。それだけで成立していること。

□**他律**　　他からの命令・強制に従って行動すること。

□**自立**　↔　　自分だけの力でやっていくこと。

□**依存**　　自分以外のものに頼っていること。

□**自由**　↔　　心のままであること。責任を持って何かをすることに障害（束縛、強制）がないこと。

□**拘束（束縛、強制）**　　行動の自由を制限し、または停止すること。

□**個人**　↔　　一人の人間。

□**社会**　　人間が集まって共同生活をする集団。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□**正常**　↔　□**異常**

正しい状態にあること。普通であること。

普通とは異なっていること。

□**秩序（コスモス）**　↔　□**混沌（カオス）**

整然とまとまっている様子。

物事がバラバラな状態。

□**画一**　↔　□**多様**

整然とまとまっている様子。

物事がバラバラな状態。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「類似」のフレームワーク

① A は X である。
　また（同様に、それと似て）
　B も X である。
② A と B は ともに X である。
③ A と同様に B も（また）X である。
④ A と B は X という点で同じである。

※「類似」のフレームワークとは、何か（A）と何か（B）の共通点について述べる時に使われるフレームワークです。
※「も」という副助詞や、「また」という副詞に注意すると類似は見つけやすくなります。
※類似を使った比喩を「類比」といいます。
※類似は「アナロジー」「類推」という言い方もあります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（次ページより問題演習）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Mission

「差異」と「類似」を攻略せよ！

第三講　論理構造分析①　2007年文系第二問

次の文を読んで、後の問に答えよ。

つい十間ばかり前を歩いていた男が外套のはしを車にひっかけられて、ころりと地面に転がった。

私のそばを通っていた二人づれの娘さんが、アッとも、キャッともつかぬ声をあげて、一瞬手で顔を蔽（おお）った。が、そのときであった。通りの向う側に立っていた一人の男が、しごくひょうきんに、これはまた、ヘッ！　ころびやァがった、というような言葉をかすかに発するのを私は聞いた。

どうも日本では、他人の危険を目の前にして、やはり、キャッとか、アレッのほうが、はるかに評判がいいようである。他人の危険をそのまま己れの危険と感じ、胸のとどろきが直ちに同情の叫びとなり、ジェスチュアとなってあらわれるからであろう。それに反して、ヘッ！　ころびやァがったのほうは、どうも点数が落ちる。心が冷たいといわれる。非情と批評される。だが、果たして簡単にそんなものなのであろうか。私は妙に、ヘッ！　ころびやァがった、に心惹（ひ）かれるのである。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Anatomy of Victory　本文分析

もちろん、腕一つのばせば、助け起こしてもやれる目の前の出来事だとか、目に見えて瀕死の重傷でも負ったというならば論外だが、いずれは十間も遠いさきの、どう焦ったところで手の貸しようもないこうした小椿（ちん）事（じ）、果たしてころびやァがったが冷たくて、アレッ！と顔を蔽うだけが温かい心なのだろうか。ヘッ！ころびやァがったは、いわば出来事と見る人との間の心の距離感の余裕から生まれる。アレッ！は、いってみれば(1)対象への自己没入である。日本人の欠点として、よくユーモアの不足ということがいわれる。いう意味は、日本人にはあまりにも自己没入型が多すぎるということなのではなかろうか。自己没入からはユーモアは生じない。

アメリカの心理学者ウィリアム・ジェームズは、たしか心の型を二大別して、「硬い心（タフ・マインド）」と「軟らかい心（テンダー・マインド）」とに分けていたように思う。「軟らかい心」は自己没入型である。主観的で、感傷的、センチメンタルで、悲観的だとたしか規定していたように思う。それに対して「硬い心」は、客観的で、理性的で、楽観的である。(2)ヘッ！ころびやァがったにもなるゆえん。

国民性的に見ても「軟らかい心」のせいか、すべて悲壮である。勝っても泣き、負けても泣く。雨と涙の感傷的歌謡曲ばかりやたらに流行（はや）る。ヒッ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Mission
「差異」と「類似」を攻略せよ！

トするメロディーは、由来まず短調にきまっている。いまの言葉でいえば、さしずめウェットなのだ。

がそうした湿りがちな気質の中で、私は川柳文学というものの「硬い心」を珍重したい。

伊丹の俳人鬼貫（おにつら）は「行水のすてどころなし虫の声」と、日本流ウェットを発揮している。だが、川柳子はもじっていう。「鬼貫は夜中タライを持ちまわり」と。そうだ、いかに秋の虫の音をいとおしむからといって、まさか夜通しタライを持ちまわっていたわけでもあるまい。捨てどころはあったにちがいないのである。そのいわば感傷的誇張が、川柳子のカンにピンと来たものにちがいない。

「起きてみつ寝てみつかやの広さかな」は、いうまでもなく加賀の千代女の句として伝わるものである。が、これまた川柳子はいう、「お千代さんかやが広けりゃ入ろうか」と。註解までもあるまい。

ギリシャの古詩人ホメロスに「オデュッセイア」と題する長篇叙事詩がある。主人公の武将オデュッセウスは、凱旋の帰途、海上に難船し、おまけに部下数名を怪物の餌食にされ、やっと海岸に漂いつく。そこで作者ホメロスは歌う。彼等はたらふく食った。そして満腹を感じたとき、はじめて不幸な仲間たちの運命を悲しんで泣いた、と。(3)空腹も忘れて悲しんだ、

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

などとは書いていないのである。

（中野好夫「多すぎる自己没入型」）

問一　傍線部（1）はここではどのようなことをいっているのか、説明せよ。

問二　傍線部（2）について、筆者は「ヘッ！　ころびやァがった」という言葉は、どのような態度から発せられたと考えているのか、説明せよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　傍線部（３）について、筆者はホメロスの表現をどのようなものとして受け止めているのか、文章全体の趣旨をふまえて、説明せよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第三講

論理構造分析①　講義のまとめ

「否定」のフレームワーク　①

「差異」のフレームワーク　②

「類似」のフレームワーク　③

に注意して、読み、書く。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第三講　論理構造分析①「否定」「差異」「類似」

２００７年前期文系第二問　中野好夫「多すぎる自己没入型」

要旨

日本人の心は客観的で、理性的で、楽観的な「硬い心」ではなく、主観的で、感傷的、センチメンタルで、悲観的な「軟らかい心」である。このような心では自己と対象を区別することができない。私は「硬い心」に惹かれる。「軟らかい心」のせいで日本の歌は悲壮である。しかし、川柳文学には「硬い心」がある。また、ギリシャの古詩人ホメロスの「オデュッセイア」も「硬い心」で歌われている。

解答

問一

自己と対象とを同一視し、対象に起こった危険な出来事が原因で、自己の心が対象の心と同様の感情になるという主観的で感傷的、悲観的な態度。

解答ポイント

①　a自己と対象とを同一視し
　b対象に起こった危険な出来事が原因で
　c自己の心が対象の心と同様の感情になる

②　主観的で感傷的、悲観的な態度

問二

自己と対象を明確に区別し、対象に起こった危険な出来事は自己に起こったものではないと判断でき、その出来事から対象が抱く感情とは異なる見方ができる、客観的で理性的、楽観的な態度。

解答ポイント

①　客観的で理性的、楽観的な態度

②　a自己と対象を明確に区別し
　b対象に起こった危険な出来事は自己に起こったものではないと判断でき
　cその出来事から対象が抱く感情とは異なる見方ができる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三

ホメロスの表現では、主人公たちがまず行うのは、怪物の餌食にされた部下数名の状況に同情し悲しんで泣くことではなく、海上で遭難したという自分たちの状況に即して、空腹を感じてたらふく食うことであり、その表現は死んだ部下数名と生き残った自分たちを明確に区別する客観的で理性的、楽観的な態度からくるものであると受け止めている。

解答ポイント

① 怪物の餌食にされた部下数名の状況に同情し悲しんで泣くことではなく

② 海上で遭難したという自分たちの状況に即して、空腹を感じてたらふく食うことであり

③ a その表現は死んだ部下数名と生き残った自分たちを明確に区別する

b 客観的で理性的、楽観的な態度からくる

解説

問一　傍線部内容説明問題

傍線部のわかりにくい部分を詳しく、わかりやすく説明する問題である。傍線部を含む一文を分析すると、①「アレッ！」という主語、②「対象への自己没入」という筆者特有の用語がポイントである。

まず①「アレッ！」であるが、第三段落二文目に「他人の危険をそのまま己れの危険と感じ、胸のとどろきが直ちに同情の叫びとなり、ジェスチュアとなってあらわれる」とある。これは、つまり「対象と自己の区別がつかず、対象に起こったことが原因で、対象と同じ気持ちになる」ということである。

次に②「対象への自己没入」の説明を第五段落二文目に求める。すると『「軟らかい心」』は自己没入型である。主観的で、感傷的、センチメンタルで、悲観的だとたしか規定していたように思う」と説明がある。

以上のポイントをまとめて解答を構成するとよい。

問二　傍線部の原因把握問題

傍線部「へッ！ころびやァがった」という言葉の原因となる態度を把握する問題。傍線部では「(その心が) へッ！ころびやァがったにもなるゆえん (である)」というように主語と述語が省略されている。省略された主語である「その心」が「へッ！ころびやァがった」の原因であることがわかる。

「その心」とは①「客観的で、理性的で、楽観的」な「硬い心」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

である。

さらに「ヘッ！ころびやァがった」の説明を求めると、第四段落二文目に「ヘッ！ころびやァがったは、いわば出来事と見る人との間の心の距離感の余裕から生まれる」とある。この「出来事と見る人との間の心の距離感の余裕」という部分が、「ヘッ！ころびやァがった」の原因であることがわかる。ただし、「いわば」という表現に注意する。「いわば」は特殊な言い方（比喩など）をするときに用いられるもので、解答にその表現のまま使うとわかりにくくなる。よって、「出来事と見る人との間の心の距離感の余裕」をわかりやすくする。

「硬い心」は「軟らかい心」とは反対であるので、問一で捉えた説明の反対を考えればよい。「対象と自己の区別がつかず、対象に起こったことが原因で、対象と同じ気持ちになる」の反対は②「自己と対象を明確に区別し、対象に起こった出来事は自己に起こったものではないと判断でき、その出来事から対象が抱く感情とは異なる見方ができる」と説明する。これが「出来事と見る人との間の心の距離感の余裕」である。

以上のポイントをまとめて解答を構成するとよい。

問三　傍線部の例を説明する問題

傍線部の「ホメロスの表現」という例を説明する問題である。まず傍線部を分析すると、「空腹も忘れて悲しんだ」とは「書いていない」とある。「空腹も忘れて悲し」むというのは、「自分たちの空腹」を忘れて、「死んだ仲間に同情し悲しむ」ことであるから、「軟らかい心」である。しかし、そのようには「書いていない」のだから、「ホメロスの表現」は反対の「硬い心」から生まれた表現だということになる。

よって、主人公たちがまず行うのは、①「怪物の餌食にされた部下数名の状況に同情して悲しんで泣くことではなく」、②「海上で遭難したという自分たちの状況に即して」「空腹を感じてたらふく食う事」である。そして、その表現は③「死んだ部下数名と生き残った自分たちを明確に区別する」「客観的で理性的、楽観的な態度からくる」とまとめて解答を構成するとよい。

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。